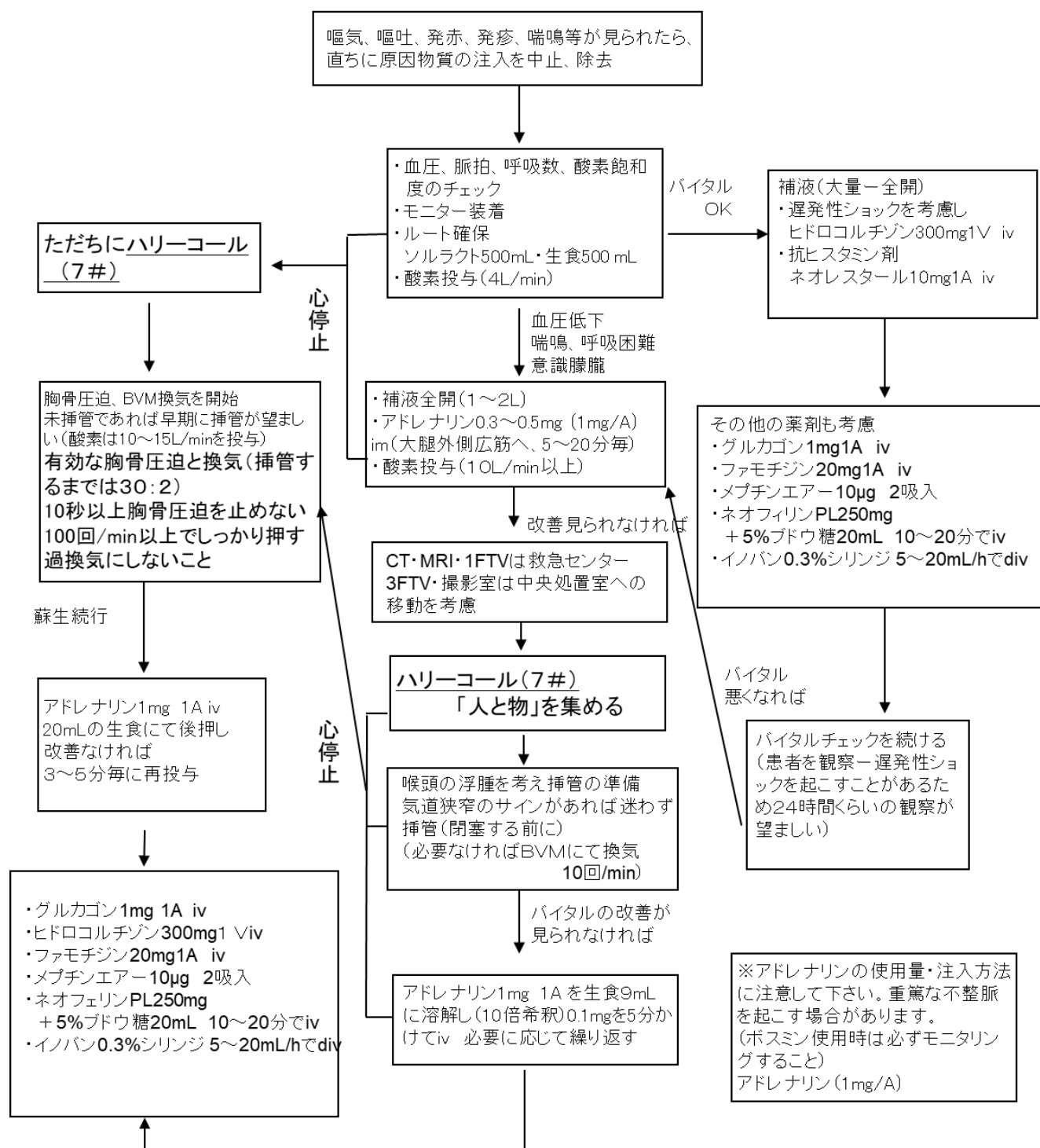
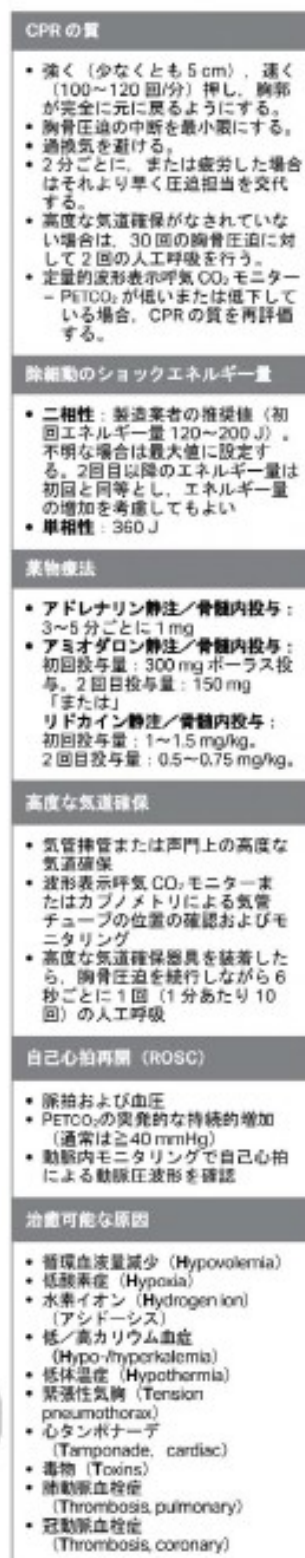


# アナフィラキシーショックの初期対応アルゴリズム



※β遮断薬投与と患者に対してはアドレナリンが十分に効かないことがあります。  
β遮断薬使用者にはグルカゴン1mgを静注が推奨。(保険の適応はありません)  
(1mgから5分毎に1mgずつ5mgまで静注。その後は5~15μg/minで持続)

(注)・グルカゴンは内視鏡室の冷蔵庫に保管してあります。  
ただし本邦ではグルカゴンの適応症にアナフィラキシーは含まれていません。



# 名鉄病院 救急委員会 規約

## 救急カートマニュアル

### 【救急カート物品運用】

1. 各部署設置の救急カートは院内統一とする（救急外来とHCUは別統一）  
統一した内容以外の物品は入れない、常時使用できるように施錠しないこと  
必要時すぐに使用できるよう、使用したら速やかに物品・薬品共に補充する  
挿管チューブの補充は、時間内は手術室、時間外は救外からもらう（HCUはカフ  
上吸引付きチューブを使用しており種類が違うため）
2. 日常点検：看護長業務確認表No.13として点検施行後チェックする  
定期点検：毎週金曜日、「救急カートチェック表」に沿って各部署で行う  
救急外来は毎日点検  
点検者は点検内容について必ず部署責任者に報告する  
点検後は「点検整備済み」シールを貼る。薬品確認後は薬品の引き出しに横向き  
に貼り、物品確認後は上から下まで縦に引き出しが空かないように貼り、使用時  
以外は剥がさない。  
点検の責任者は各部署責任者とする
3. 点検表は下記のチェック表を用いて行う。点検時は必ず使用期限切れ（使用期限  
半年前を目処にチェックリスト内に記載された部署に交換してもらう）、破損、  
バッテリーや電池切れがないか確認する
4. 点検者は毎回違うスタッフが行う（担当者を決めない）
5. 救急カート設置場所は、スタッフステーションか処置室とする
6. 救急カートがいつでも使用できるようスタッフ教育を各部署で定期的に行う
7. 救急カート内薬品に関しては、下記記載の救急カート薬品運用に準ずる
8. 救急カートチェック表

	定数	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
喉頭鏡 3、4	各 1										
マックグラス (1-4、1-5B、1-6、2-5、 3-2、3-3、OP、救外のみ)	1										
マックグラス予備バッテリー (1-4、 1-6、救外、OP のみ)	1										
キシロカインゼリー	1										
カフ用ブルーシリンジ 10m	1										
カフ圧計	1										
スタイレット	1										
細デュラポア	1										
バイドブロック	1										
経口エアウェイ	1										
経鼻エアウェイ 7	1										
挿管チューブ 7	1										

挿管チューブ 7.5	1											
挿管チューブ 8	1											
開口器	1											
舌鉗子	1											
マギール鉗子	1											
ペンライト	1											
単 2 電池	2											
電球 (喉頭鏡用)	2											
タイマー	1											
輸液セット 手動用 20 滴	2											
輸液セット ポンプ自然落下用	2											
ロック付き延長チューブ	2											
三方活栓付きエクステンション	1											
エクステンションチューブ	1											
オプサイト 末梢用	2											
末梢留置針 18G	2											
末梢留置針 20G	2											
末梢留置針 22G	2											
三方活栓	1											
シュアプラグ	1											
アルコール単包 ヘキシジン	4											
ヘキシジン	4											
駆血帯	1											
採血スピッツ各種	各 1											
血ガスキット	2											
シリンジ 2.5ml	2											
シリンジ 10ml	2											
シリンジ ロック付き 20ml	2											
シリンジ ロック付き 50ml	1											
注射針 18G	2											
注射針 22G	2											
エラストー針 18G	2											
クリーンテックス 5 cm幅	1											
5 枚ガーゼ	1											
電極シール	2 組											
トラヘルパー	1											
リザーバーマスク	1											
オキシマスク	1											
アンビューバッグ	1											
気管内チューブイントロデューサー	1											

点検者										
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 【救急カート薬品運用】

1. 各部署設置の救急カート内の薬品は、院内統一とする（小児救急カートは別統一）  
緊急時以外は開けて使用しない  
統一した内容以外の薬品は入れない  
必要時すぐに使用できるよう使用した際は、速やかに薬剤部へトレイごと持って行き交換する
2. 救急カート内の薬品点検は週1回程度、定期的に行う  
点検者は点検内容について必ず部署責任者に報告する  
点検後は「点検整備済み」シールを貼り、一番使用期限の短い薬品の期限をシールに記載する
3. 点検表は下記の「救急カート薬品点検表」を用いて行う  
使用期限3ヶ月以内の薬品は、各部署の担当薬剤師に相談する

### 【救急カート薬品の取り扱い】

1. 使用時  
救急カートを使用する場合は、「点検・整備済み」の封印を外して使用する  
注）緊急時以外は開けて使用しない
2. 請求
  - ① 使用した薬品に関しては、透明トレイ 2 種類+生食 500mL 2 袋をすべて薬剤部へ返却する  
※ホリゾン注 10mg に関しては金庫管理薬品なので別扱いとする
  - ② 請求する場合は、薬品請求伝票（緑の伝票）で薬品名欄に「救急カート薬品」と記入し、備考欄には「使用した薬品と使用した個数」を記入して薬剤部へ請求する
  - ③ 薬剤部にて薬品請求伝票を確認し、新しくセットされている透明トレイ 2 種類+生食 500mL 2 袋を渡す  
※請求時間帯は常時可
  - ④ 交換を終えたら「点検済み」の緑色テープを張り替え、一番使用期限の短い薬品の期限をマジックインキで緑色テープ上に記載する
  - ④ 使用期限 3 ヶ月以内の薬品は、各部署（入院・外来）担当薬剤師にて交換する

<例>



## 救急カート薬品点検表

年						部署					
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印

## 確認事項

- ・ 救急カート内の薬品が正しくセットされている  
※ホリゾン注10mgは施錠管理薬品
- ・ 救急カート薬品使用期限が切れていない(使用期限3ヶ月以内の薬品は担当薬剤師に相談)
- ・ 「点検・整備済み」の封印が貼ってある(週1回、定期的に確認)
- ・ 「点検・整備済み」の封印に一番使用期限の短い薬品期限が記載してある

## &lt;成人用救急カート薬品一覧&gt;

区分	薬品名	規格	定数	単位
注射	向	ホリゾン注10mg (施錠管理)	10mg1管	2 管
注射	劇	アドレナリン注0.1%シリンジ	0.1%1mL1筒	5 筒
注射	劇	ノルアドレナリン注1mg	0.1%1mL1筒	3 筒
注射	劇	静注用キシロカイン2%	2%5mL1管	2 管
注射	劇	ワソラン静注5mg	0.25%2mL1管	1 管
注射	劇	アトロピン注0.05%シリンジ	0.05%1mL1筒	2 筒
注射		カルチコール注8.5%5mL	8.5%5mL1管	1 管
注射		硫酸Mg補正液1mEq/mL	0.5mol/20mL1管	1 管
注射		ニトロール注5mg	0.05%10mL1管	2 管
注射		メイロン静注7%20mL	7%20mL1管	2 管
注射		ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa100mg	100mg1瓶(溶解液付)	2 瓶
注射		ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa300mg	300mg1瓶(溶解液付)	2 瓶
注射		生理食塩液PL20mL	20mL1管	2 管
注射		大塚生食100mL	100mL1瓶	1 瓶
注射		大塚生食500mL	500mL1袋	2 袋
注射		50%ブドウ糖注20mLシリンジ	50%20mL1管	2 筒
外用		キシロカインゼリー2%30mL	20mg/mL	1 本

## &lt;小児用救急カート薬品一覧&gt;

区分	薬品名	規格	定数	単位
注射	向	ホリゾン注10mg (施錠管理)	10mg1管	2 管
注射	劇	ボスミン注1mg	0.1%1mL1筒	3 筒
注射	劇	ノルアドレナリン注1mg	0.1%1mL1筒	3 筒
注射	劇	静注用キシロカイン2%	2%5mL1管	1 管
注射	劇	ワソラン静注5mg	0.25%2mL1管	1 管
注射	劇	アトロピン注0.5mg	0.05%1mL1管	2 管
注射		カルチコール注8.5%5mL	8.5%5mL1管	1 管
注射		ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa100mg	100mg1瓶(溶解液付)	2 瓶
注射		生理食塩液PL20mL	20mL1管	2 管
注射		大塚生食100mL	100mL1瓶	1 瓶
注射		大塚生食500mL	500mL1袋	2 袋
注射		YDソリタT1200mL	200mL1袋	1 瓶
注射		20%ブドウ糖注20mL	20%20mL1管	2 筒
外用		キシロカインゼリー2%30mL	20mg/mL	1 本

2023/2/2 薬剤部

成人用救急カート薬品配置表

 ▼ワソラン静注5mg 定数1	 アトロピン注0.05%シリンジ 定数2	 ▼ニトロール注5mg 定数2	 ▼ヒドロコルチゾン 100mg 定数2	 ▼ヒドロコルチゾン 300mg 定数2
 カルチコール注射液8.5% 5mL 定数1	 ▼硫酸Mg補正液1mEq/mL 定数1	 ブドウ糖注50%シリンジ20mL 定数2	 メイロン静注用7%20mL 定数2	 生理食塩液100mL 定数1
 ▼静注用キシロカイン2% 定数2	 ▼アドレナリン注0.1%シリンジ 定数5			
 ▼ノルアドレナリン注1mg 定数3				

注) 生理食塩液500mL:定数2、▼ホリゾン注10mg;定数2  
▼ホリゾン注10mgに関しては第2種向精神薬のため金庫管理とする。

小児用救急カート薬品配置表

 ▼ワソラン静注5mg 定数1	 アトロピン硫酸塩注0.5mg 定数2		 ▼ヒドロコルチゾン 100mg 定数2	
 カルチコール注射液8.5% 5mL 定数1		 ブドウ糖注20% 20mL 定数2		 生理食塩液100mL 定数1
 ▼静注用キシロカイン2% 定数1	 ▼ボスミン注1mg 定数3			
 ▼ノルアドレナリン注1mg 定数3			 生理食塩液20mL 定数2	

注) 生理食塩液500mL:定数2、YDノリタ1号200mL:定数1、▼ホリゾン注10mg;定数2  
▼ホリゾン注10mgに関しては第2種向精神薬のため金庫管理とする。



